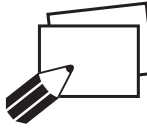


2021年(令和3年) 8月8日号

# 給食ニュース

## —ロメモ



## ユニバーサルデザインを考える

ユニバーサルデザインとは、障がいの有無、年齢、体格、利き手といった体の特性、文化の違いなどにかかわらず、すべての人にとって安全・安心で利用しやすいように考えられたデザインのことです。

身近なものでは、牛乳の紙パックにつけられた「切欠き」という切れ込みがあります。これは、牛乳とほかの飲料を、触ることで区別できるように考えられたものです。また、手の力が弱い人への工夫として、2リットルのペットボトル飲料の中央にくぼみをつけて持ちやすいようにしているものもあります。このようにふだんは何気なく使っているものの中にも、ユニバーサルデザインのものが見られます。

どんなものがあるのか、探してみてください。



参考文献 『新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して』佐藤文子、志村結美ほか55名著 東京書籍刊 ほか

※p.2～3は放送原稿などにご活用いただけます。